

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様穏やかに年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

旧年中は保護者・ご家族をはじめ皆様には大変お世話になり有難うございました。おかげ様で無事に乗り切ることができました。

令和も2年目を迎え、オリンピック、パラリンピックの年でもあります。障がいのある方達が世界中から集まり技を競いますが、競技大会選出の選手のためだけではなく、受け入れのための環境設定、使い易い公共機関や施設、バリアフリー等を障がいの多様性に応え、充分整えていただきたいものです。それがその後、障がい者に優しい街の元になるのだと思います。

地域の中でのバリアフリーや住みやすく生活し易い環境設定等を地域住民とともに創り上げていくことが、社会福祉法人に求められ

ている地域貢献だと思えます。社会福祉法人は、公的制度が未成熟の中、篤志家が困っている人たちに手を差し伸べ支援したことに由来する法人です。私達は、このことに立脚しながら、地域住民の困りごとや地域の課題を把握し、社会福祉法人としての本来の力を発揮できるチャンスと捉え、より専門的な知識・知恵を各職員が身につけ、地域社会の課題に心えていくことが大切であると存じます。職員一同一丸となって精進しますので今後ともより一層ご家族・関係諸機関・諸団体の皆様にはご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、新年を寿ぎ皆様のご多幸を祈念いたします。

施設長 影山 英夫

クリスマス会

今年も12月25日にクリスマス会を行いました。オープニングは音楽クラブが合唱と合奏で飾ってくれました。クリスマスソングとCRUSHの「ONE」を演奏して頂き、大変盛り上がりました。その後はボランティアマジシャンによる、マジックを披露して頂き、皆さん「本物は初めてみた」「すごかった」と興奮した様子でした。お昼はクリスマスランチと

ケーキを頂きました。午後は、夢楽らいぶ一座さんのライブと一緒に振りをしたり、掛け声をかけて楽しまれていました。サンタさんとトナカイさんからのクリスマスプレゼントも喜んでいただけたと感じます。今年もたくさんのご利用者に参加して頂きありがとうございました。

奥 陽澄実



餅つき大会を行いました

12月21日(土)、良いお天気に恵まれ、餅つき大会を行なうことができました。家族会の方のお力添えもあり無事に終えることができホッとしています。

ご利用者の皆さんも一生懸命にお餅をつき、また希望者には餅丸めにも参加していただきそれぞれに楽しめたことと感じています。

「楽しかった」「お正月にきな粉もちにして食べます」等の声を聴くことができました。

当日は約25名のご家族の皆さま、泉佐野市社会福祉協議会サロンドボランティアの方、

そして大阪体育大学の学生の方たちにもお手伝いいただきました。お陰をもちまして盛大にかつスムーズに実施できたこと感謝申し上げます。

来年も楽しい餅つき大会を行なうことができればいなあと感じた一日でした。

倉澤 威



新年互礼会・初詣・お楽しみ会

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

さて、1月6日に恒例の新年互礼会をおこないました。皆様、年末年始お休みの間に体験した楽しかったことや、お正月のお料理や楽しくお出かけした場所・今年の抱負などを嬉しそうに話してくれました。

新年の挨拶後、各班に分かれて、水呑地蔵尊に初詣に行き、「今年も元気に過ごせます

ように。みんなと仲良くできますように。」などそれぞれのお願い事をしてきました。午後からのお菓子釣り大会では、みなさん和気あいあいと楽しまれていました。お菓子釣りの後にはカラオケ大会で大いに盛り上げられました。みなさん、元気よく1年のスタートを切ることが出来ました。

庄野 達哉

